

(仮称) 九品仏地区児童館・保育園複合施設整備計画説明会 議事要旨

開催日時	令和7年7月30日(金) 19時00分～20時00分
開催場所	世田谷区立九品仏小学校 家庭科室
次第	1. 世田谷区挨拶 2. 説明者紹介 3. 整備計画説明 4. 質疑応答
配布資料	1. 次第 2. 整備計画説明会
説明者	施設営繕担当部 施設営繕第一課 子ども・若者部 児童課 子ども・若者部 保育課 株式会社手塚建築研究所
参加者	8名

1. 整備計画についての概要説明(詳細は配布資料を参照)
2. 質疑応答要旨(以下、質問、意見・要望の発言者を「質問者」、参加者発言に対する回答者を「区」と表記(個人情報および個人を特定、類推できる記述は削除しました))

質問1

質問者

- ・工事の曜日や時間は決まっているか。

→まだ工事施工業者が決まっていないため正確なものは申し上げられませんが、通常の工事作業時間は8:30～17:00となります。また、原則として土日祝日は休工しておりますが、事情により土日祝日に工事作業が入る場合もあります。この地域のスクールゾーンや様々な制約等に配慮し、車両の搬入、乗り入れ時間を調整しながら設定し、改めて工事に入る前に工事説明会にてご案内いたします。(区)

質問2

質問者

- ・今回の説明会の案内がポストに投函いただけなかった。HPを見ないといけないのか。

→前回の整備計画内容報告会と同じ共通の30mの範囲で配布させていただいたつもりでしたが、漏れてしまっていたかもしれません。大変申し訳ございませんでした。(区)

質問3 (意見)

質問者

- ・九品仏エリア待望の児童施設のため待ち望んでいる。一方で、安全面に関して懸念している保護者がいると伺っている。解体工事も始まりこれから長い間新築工事を進める中で、一貫した安全対策を取っていただきたいという要望を持っている。住宅地で子供と車両の接触なども報告されているエリアのため十分な配慮をお願いしたい。

→長期間にわたる工事に対しても、一貫した安全配慮を行ってまいります。(区)

質問4

質問者

- ・工事車両の通行について、特に工事の始めは大型車両やダンプカーの通行が激しいと予測される。一方通行であるため、環状八号線に出やすくする等の措置を取って安全対策をしてもらえないか。
- 工事車両の通過について、通常であれば環状八号線から一方通行で、そのまま建設敷地にアプローチする形となります。大型車になればなるほどルートが限定されてしまいますが、いただいたご意見を踏まえて、ルート設定については今後工事施工業者と検討し、改めて工事説明会でご案内いたします。(区)

質問5

質問者

- ・このスロープの部分は、常に子供たちが歩き回るようなイメージか。子どもたちに上から見下されると、家が丸見えで子供たちの声も大きく漏れるように感じる。スロープがどのような形で使われるのか懸念している。
- 保育園の場合、館庭や1階の遊戯室をタイムシェアする形で使う想定をしているため、スロープの基本的な動線としては、2階の保育園の子供たちが下に降りていくことを想定しております。また、2階から上のスロープは、屋上園庭に上がっていくための動線として考えております。児童館の場合は、スロープで1階から2階に上がり2階の屋外階段から降りられるような回遊性のある形としており、保育園の子どもたちと児童館の子どもたちが、融和的に過ごす環境を整えられるようなスロープを設定しております。子どもたちが外遊びをするときに、館庭を観覧するようなイメージも想定しておりますが、西側のお宅の方に向いてスロープから見下ろせるような形にはならないと考えております。もし見下ろせる場合は、目線の対策を行う必要があると考えております。(区)

→計画高さについては7mで、場所によっては7.5mと計画しております。基本的には、既存の建物が回数1階部分は4.4m、1番高い部分で8mとなっており、既存建物の最高高さよりはボリュームを極力減らすような配慮を設計の中で行いました。見下ろすというような視線も極力減らすため、北側の屋上フェンスについても手前に後退するなど配慮しております。（区）

- ・西側についても、スロープで上から覗かれるようなことがないようにご配慮いただけるという認識でよろしいか。（質問者）

→西側の屋上は、設備関係、空調機器の室外機等々が並ぶ場所となります。その周りは防音パネルで囲まれた状態になっており、子どもたちはスロープから西側のお宅を覗ける場所まで行くことはできないため、ご心配については解決できると考えております。（区）

質問6

質問者

- ・周辺の人はこの施設を待望していない。安全管理について、現在の解体工事中、工事車両が敷地北側の道路に止まっている。駒八通りから入ってきて、バックで侵入しているケースもある。道路上に車両が待機している際は、別の車が通る際の間隔が狭くなり極めて危ないと感じている。交通量調査の結果、駒八通りより入る道路の交通量は環状八号線より入る道路の倍となっているが、交通量が多い駒八通り側に出入口を作っており、交通事故のリスクが増えることとなる。交差点では接触事故が起こったこともあるため、安全性を配慮してほしい。
- ・また、現在工事用の防音パネルが設置されているが、北側において圧迫感をすごく感じている。新築計画において、近隣に住む者にも圧迫感を感じないような設計としてほしい。計画が決まる前に相談いただきたい。

→解体工事の中で、北側に違法駐車をして待機している点について、解体業者に事実確認のうえ徹底して指導を行ってまいります。解体工事説明会でご説明させていただきましたが、北側道路に待機するような計画ではなく、環状八号線から解体敷地へ入り駒八通りに抜けていく想定しております。

圧迫感については、敷地境界線から2.5m敷地内に入ったラインが建物の外壁面となります。また、世田谷区風景づくり条例に基づき、専門家から色彩等、景観の観点での助言をいただく予定です。計画がまとまる前段階で、個別にご相談させていただきます。（区）

質問7

質問者

- ・スロープは雨の日や雪の日も構造的に利用できるのか。

→基本的には全天候で、どのような環境でも登り降りできるような形で設計しております。（区）

- ・すべらない仕様や雨の日も使える仕様など、管理が大変そうであり、死角が多いように見えるが、

スロープは全会一致で決定しているのか。このような複雑なものはどのような会議で決められたのか。(質問者)

→スロープについては、いろいろな意見が検討段階で出ていたところではあります、基本構想の中でどういう形で子どもたちがこの空間を利用するかを、PTAや青少年委員、地域の方も含めた基本構想検討委員会等を作り、ご意見をいただきながら設計事務所も交えて検討を行ってまいりました。設計のプランの提案を受け、スロープ設置の有無や安全対策をどのように行うか、予算面等を含め区の意思決定を行い本設計の方針としております。(区)

質問8

質問者

・北側の道路について、保育園の送迎時に車の一時停車もあり、安全上の懸念がある。ベビーカーの出入りも多いが、置場は用意されているのか。また、子供たちが走って飛び出すことも想定されるため、安全対策を考慮してほしい。

→ベビーカーは、建物に入ったところに置いていただく想定をしております。エントランスから道路までは、フラットな飛び出しやすい構造ではなく、階段やスロープを設置します。当施設については、学校が終わった後の夕方の時間帯に一番人口率が高まると考えておりますが、児童館の子どもたちに関しては、南側の公園から出入りできるようになることも視野に、公園の改修計画と合わせて一体的な検討を行っております。動線を分散させることで、近隣の方へのご迷惑を減らすことを考えております。ただし、建物のメインエントランスは北側となるため、運用面でも安全対策を考えてまいります。(区)

質問9

質問者

・既存の保育園では、車での送迎を認めているのか。

→基本的には、車での送迎はご遠慮いただくよう保育園職員で指導を行っております。(区)

・指導を行っても送迎をする保護者はいると考える。保育園の送迎の時間帯には、保育園のオペレーションでの対応も含め罰則を取るなど、運営面で措置をとるべきである。(質問者)

→今後、運営事業者と確認をして安全対策を徹底してまいります。(区)

質問10

質問者

・駐車について、旧奥沢西保育園では保育園職員で見回りをしてもらい送迎が減ったこともあるが、民間の保育園であることを懸念している。送迎の時間帯については、見回り等人員を増やしてほしい。

→送迎時の駐車につきましては、今後、運営事業者と注意喚起してまいります。また、どのような形で運用していくかを含めて、改めて運営事業者と相談してまいります。(区)